さあ、保険の新次元へ。
T&D保険グループ

T&D保険グループ
2020年3月期決算のお知らせ

2020年5月15日

株式会社 T&Dホールディングス

グループストラクチャー

T&D保険グループのT&Dホールディングス傘下には、太陽生命、大同生命、T&Dフィナンシャル生命の中核生保3社のほか、資産運用関連事業を担うT&Dアセットマネジメントやペット保険を取扱うペット&ファミリー損害保険、グループの事業ポートフォリオ多様化を主に担うT&Dユナイテッドキャピタル等のグループ会社があります。

＜本資料における計数の定義＞

連結	：	T＆Dホールディングス（連結）
3社合算	：	生命保険会社3社の単純合算
生命保険会社3社	：	太陽生命、大同生命、T＆Dフィナンシャル生命

新型コロナウイルス感染症対応

新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。
T＆D保険グループ各社では、新型コロナウイルス感染症への対応として、様々な取組みを行なっております。
一日も早い収束を願い、今後もグループ一丸となって取り組んでまいります。

T＆D保険グループでは、グループおよび各事業会社で危機対策本部を設置し、以下の取組みを実施しています。

お客さま・社会への対応

■利便性の向上・特別取扱い

- 保険料払込猶予期間の延長
- 契約更新手続期間の延長
- 保険金・給付金、契約者貸付金の簡易迅速なお支払い

■新しい感染症への対応

- 医療機関の事情などにより、自宅その他の施設で治療を受けた場合でも、一定の要件のもと入院給付金をお支払い
- 新型コロナウイルス感染症による死亡の場合、災害死亡保険金をお支払い

■資金調達支援

- 契約者貸付（新規貸付）の利息免除

■中小企業への支援

- 中小企業の雇用安定の支援に向けた「雇用調整助成金」電話相談・社労士紹介サービスを実施（大同生命のみ）

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組み

■営業活動の自粛

・緊急事態宣言の対象地域における営業活動の自粛。

- 営業職員はお客さま訪問活動を自粛し、在宅勤務または自宅待機

■従業員の出社制限を実施（8割削減）

・保険会社としての社会的責任を果たすべく、優先業務を選定し、勤務形態の多様化を図るなど、各種感染防止策を実施。

- 在宅勤務（テレワーク等）の推進
- 時差出勤の推進
- 公共交通機関を避けた通勤の推奨（徒歩・自転車） など

■営業職員の収入補償

・営業職員が在籍する太陽生命、大同生命とも、雇用を維持した上で報酬についても一定の補償を行うなどの措置を実施。

T&D保険グループ決算の概況

■ 連結損益

（単位：億円）

	2019/3期	2020/3期
経常収益	21,401	21,979
経常利益	1,469	1,254
親会社株主に帰属する当期純利益	728	671

1株当たり当期純利益	118 円 50 銭	111 円 31 銭
自己資本当期純利益率	6.3 %	5.9 %

■ EV（エンベディッド・バリュー）

（単位：億円）

	2019/3期	2020/3期
新契約価値（3社合算）	1,621	1,158

（単位：億円）

	2019/3末	2020/3末
Group MCEV	26,051	25,881

■ 1株当たり年間配当金

	2019/3期	2020/3期
第2四半期末	20 円 00 銭	22 円 00 銭
期末	22 円 00 銭	22 円 00 銭
合計	42 円 00 銭	44 円 00 銭

配当性向（連結）	35.4 %	39.5 %

配当金総額（合計）	257 億円	264 億円

■ 契約業績等（3社合算）

（単位：億円）

	2019/3期	2020/3期
新契約年換算保険料	1,588	1,048

（単位：億円）

	2019/3末	2020/3末
保有契約年換算保険料	15,495	15,386

（単位：億円）

	2019/3期	2020/3期
基礎利益	1,496	1,662

T&D保険グループ決算の概況

T&D保険グループの2020年3月期の契約業績、連結損益、株主還元の概要は以下のとおりです。

1. 新契約・保有契約の状況

- 当グループの主要経営指標である新契約価値※は、前期から減少。
- 新契約年換算保険料および第三分野の新契約年換算保険料は、主に大同生命における法人契約の一部商品の販売停止の影響により前期から減少。
- 保有契約年換算保険料は前期末から減少したものの、第三分野の保有契約年換算保険料は前期末から増加。

※ 新契約価値は、当期中に販売した新契約（転換契約を含む）の価値を表したものです。

2. グループ連結損益

- 経常収益は、保険料等収入や利息及び配当金等収入が増加したこと等により前期から増加。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、有価証券売却益が減少したこと等により前期から減少。なお、通期業績予想を上回った。
- 3社合算の基礎利益は、順ざやの増加等により前期から増加。

3. 株主還元

- 1株当たり年間配当金（予定）は44.0円（うち期末配当金22.0円）、前期から2.0円増配予定（通期予想どおり）。
  なお、2021年3月期の1株当たり年間配当金予想は44.0円。

2020年3月期第4四半期途中より、新型コロナウイルス感染症の影響が契約業績や資産運用損益に生じましたが、通期では概ね計画どおりの損益状況となりました。
なお、2021年3月期の見通しについては、新型コロナウイルス感染症による金融市場への影響や営業自粛・中小企業の景況感悪化に伴う新契約減少・解約増加を一定程度織り込んでいます。

新契約の状況

新契約価値※

新契約年換算保険料（個人保険・個人年金保険）

うち第三分野

※ （ ）内は終局金利適用前の数値。

（単位：億円）

	3社合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2020/3期	前期差	2020/3期	前期差	2020/3期	前期差	2020/3期	前期差
新契約価値	1,158	△ 463	493	△ 102	724	△ 297	△ 59	△ 62

＊ 新契約価値は、当期中に販売した新契約（転換契約を含む）の価値を表したものです。

（単位：億円）

	3社合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2020/3期	前期比	2020/3期	前期比	2020/3期	前期比	2020/3期	前期比
新契約年換算保険料	1,048	△ 539 （△ 34.0%）	316	△ 70 （△ 18.2%）	467	△ 619 （△ 57.0%）	264	+149 （+130.1%）
うち第三分野	304	△ 285 （△ 48.4%）	154	△ 9 （△ 5.6%）	145	△ 277 （△ 65.6%）	3	+1 （+57.8%）

＊ 新契約には、転換による純増加を含んでおります。

保有契約の状況

保有契約年換算保険料（個人保険・個人年金保険）

うち第三分野

（単位：億円）

	3社合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2020/3末	前期末比	2020/3末	前期末比	2020/3末	前期末比	2020/3末	前期末比
保有契約年換算保険料	15,386	△ 108 （△ 0.7%）	6,004	△ 134 （△ 2.2%）	8,065	△ 137 （△ 1.7%）	1,316	+164 （+14.3%）
うち第三分野	2,585	+74 （+3.0%）	1,142	+35 （+3.2%）	1,414	+38 （+2.8%）	27	+1 （+6.3%）

連結損益

（単位：億円）

	2019/3期	2020/3期	前期比		
経常収益	21,401	21,979	+577	(+2.7%)	
うち保険料等収入	16,761	17,535	+773	(+4.6%)	①
うち資産運用収益	3,939	3,694	△ 244	(△ 6.2%)	②
うち利息及び配当金等収入	2,958	2,997	+39	(+1.3%)	
うちその他経常収益	700	750	+49	(+7.0%)	
経常費用	19,932	20,725	+792	(+4.0%)	
うち保険金等支払金	11,416	11,935	+518	(+4.5%)	③
うち責任準備金等繰入額	4,696	4,310	△ 386	(△ 8.2%)	④
うち資産運用費用	1,122	1,648	+525	(+46.8%)	⑤
うちその他経常費用	680	704	+23	(+3.4%)	
経常利益	1,469	1,254	△ 215	(△ 14.6%)	
特別利益	6	40	+33	(+477.4%)	
特別損失	185	100	△ 84	(△ 45.7%)	
契約者配当準備金繰入額	271	218	△ 52	(△ 19.4%)	
税金等調整前当期純利益	1,019	974	△ 44	(△ 4.3%)	
法人税等合計	290	303	+12	(+4.3%)	
親会社株主に帰属する当期純利益	728	671	△ 57	(△ 7.9%)	

（参考）基礎利益	1,496	1,662	+165	(+11.1%)

＊ 保険料等収入の生命保険会社3社合算は1兆7,476億円（前期比+4.6%）です。

経常収益は、保険料等収入や利息及び配当金等収入が増加したこと等により前期から増加。

親会社株主に帰属する当期純利益は、有価証券売却益が減少したこと等により前期から減少。なお、通期業績予想を上回った。

3社合算の基礎利益は、順ざやの増加等により前期から増加。

＜主な増減要因＞

①一時払商品の販売増加による

②有価証券売却益の減少による

③満期保険金の増加等による

④新契約の減少等による

⑤責準対応債券に係る為替変動等による

MCEV、現金配当

Group MCEV

現金配当

（単位：億円）

	T&D保険グループ全体 （Group MCEV）		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差
MCEV	25,881	△ 170	8,958	△ 12	16,260	+179	665	△ 353

＊ 生命保険会社の企業価値を評価する指標の一つ「EV（エンベディッド・バリュー）」は、「貸借対照表の純資産に、価格変動準備金・危険準備金等の内部留保、時価評価されていない資産の含み損益等を加えた純資産価値」と「現時点で保有している契約から将来見込まれる利益の現在価値」を合計したものです。

＊ Group MCEVは「生命保険事業のMCEV(2兆5,590億円)」と「生命保険以外の事業に係る純資産(290億円)」の合計額です。

2021年3月期 通期業績予想

■ T＆Dホールディングス連結

（単位：億円）

	2020年3月期実績	2021年3月期予想
経常収益	21,979	18,900
経常利益	1,254	1,190
親会社株主に帰属する当期純利益	671	580
（参考）グループ修正利益	649	610

＊ 2021年3月期より、グループの経営実態を表す指標の一つとして、市場の変動により会計上生じる一時的な評価性損益を一部調整した「グループ修正利益」を導入します。

	2020年3月期予定	2021年3月期予想
1株当たり年間配当金	44.0円（うち中間配当22.0円）	44.0円（うち中間配当22.0円）

なお、上記の前提となる生命保険会社3社（単体）の2021年3月期の通期業績予想は次のとおりです。

（単位：億円）

	太陽生命	大同生命	T&Dフィナンシャル生命
経常収益	7,200	9,500	2,800
経常利益	360	870	△ 40
当期純利益	140	480	△ 40

＊ 連結と生命保険会社3社合算との差額は、3社以外の連結子会社ならびに連結会社相互間の調整等によるものです。

※ 上記の各業績予想には、新型コロナウイルス感染症による金融市場への影響や営業自粛・中小企業の景況感悪化に伴う新契約減少・解約増加を一定程度織り込んでいます。
※ 実際の業績は、今後様々な要因によって、上記業績予想と大きく異なることがあります。

【参考】太陽生命の主要ポイントと状況

■ 「ひまわり認知症予防保険」「入院一時金保険」「先進医療保険」の販売が堅調。

■ 保障性新契約年換算保険料※は、営業活動の平準化を目的とした施策の見直し等により前期より減少したが、当該要因を除くと概ね前期と同水準で推移。保障性保有契約年換算保険料※は、前期末から微減。

■ 一方、11月より発売した新商品（入院一時金保険、先進医療保険）の販売は堅調に推移し、11月から3月までの保障性新契約年換算保険料※は69億円（前年比＋4.5%）と前年を上回った。

※ 保障性年換算保険料（太陽生命独自の指標）とは、年換算保険料のうち主に貯蓄系商品を除いた保険料の合計。
同指標の伸展は「EVの伸展」に大きく寄与するため、太陽生命が契約業績の中で重視する指標。

- 2018年10月より、認知症になった場合の保障に加え、認知症にならないための「予防」の段階から、お客様をサポートする保険である「ひまわり認知症予防保険」を発売。累計販売件数は約10万件と堅調に推移（2020年3月末時点）。
- 2019年11月に、医療などの生存保障に係るお客様ニーズに応えるため、短期入院でも最大40万円の一時金を受け取れる「入院一時金保険」および「先進医療保険」を発売。販売開始から5ヵ月でそれぞれ約4万件と好調（2020年3月末時点）。

【参考】大同生命の主要ポイントと状況

■ 新契約高は前期より減少するも概ね計画どおり進捗。保有契約高は概ね同水準で推移。

■ 定期保険の税務取扱見直しに伴う一部商品の販売停止の影響により、新契約高※は減少。
「死亡・就業不能リスク」および「法人・個人」を一体としたトータルな保障の提案により、2019年4月に発売した介護リリーフαや2019年7月に発売した新商品を含む販売継続商品の新契約高は計画どおり進捗。

■ 保有契約高※は46兆9,472億円と前期末から概ね同水準となった。なお、就業不能・介護保障商品の保有契約高は前期末から4.9%の増加となり、堅調に推移。

※ 個人保険・個人年金保険の新契約高および保有契約高に、「Jタイプ」の重大疾病保険金額、「Tタイプ」の就業障がい保険金額、「介護リリーフα」等の介護保険金額を計上した場合の新契約高・保有契約高。

- 経営者の多様な保障ニーズにきめ細かくお応えできるオーダーメイド型商品を2019年7月に発売し、商品ラインアップを充実。
- 生命保険商品による保障の提供に加え、中小企業のお客さまを幅広くサポートするため付帯サービスを拡充。
- 「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大に対し、契約者貸付の利率減免などの特別取扱の実施や雇用調整助成金、健康に関する相談窓口の開設等を通じて全国の中小企業を支援。

【参考】T＆Dフィナンシャル生命の主要ポイントと状況

■ 一時払終身保険「生涯プレミアムワールド5」の販売が好調。

■ 新契約年換算保険料は264億円、「生涯プレミアムワールド5」の販売好調により前期の2.3倍。
2019年7月に発売した「生涯プレミアムワールド5」は、外国為替連動型の一時払終身保険。契約時に為替手数料がかからないという独自性のある機能に加え、ご契約日から一定期間、死亡保険金は一時払保険料と同額が円で最低保証される安心の機能や、初期費用が不要といった機能を追加。競争力が向上し、販売が好調。

■ 保有契約年換算保険料は1,316億円、一時払商品の販売好調により、前期末から14.3%の増加。

- 2020年4月に「家計にやさしい終身医療」をリニューアル。保障ニーズにあわせた商品設計の自在性を高めるため、新たな特約の新設や主契約（入院保障・手術保障）の選択パターンを追加。
- 引き続き、「多様化するお客さまニーズを取り込んだ商品の開発」「代理店の開拓・拡大」「お客さまサービスの向上」を推進していく。

参考データ（損益関係）

（単位：億円）

	T&Dホールディングス連結		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2020/3期	前期比	2020/3期	前期比	2020/3期	前期比	2020/3期	前期比
経常収益	21,979	+577 (+2.7%)	8,025	△ 1,150 (△ 12.5%)	10,151	△ 304 (△ 2.9%)	3,544	+2,037 (+135.1%)
うち保険料等収入	17,535	+773 (+4.6%)	5,936	△ 1,214 (△ 17.0%)	8,180	△ 99 (△ 1.2%)	3,359	+2,080 (+162.7%)
うち資産運用収益	3,694	△ 244 (△ 6.2%)	1,969	+64 (+3.4%)	1,651	△ 259 (△ 13.6%)	119	△ 52 (△ 30.8%)
うち利息及び配当金等収入	2,997	+39 (+1.3%)	1,494	+59 (+4.1%)	1,435	△ 19 (△ 1.3%)	82	△ 0 (△ 0.6%)
うちその他経常収益	750	+49 (+7.0%)	119	△ 0 (△ 0.8%)	319	+54 (+20.5%)	66	+9 (+17.2%)
経常費用	20,725	+792 (+4.0%)	7,657	△ 976 (△ 11.3%)	9,289	△ 273 (△ 2.9%)	3,522	+2,035 (+136.9%)
うち保険金等支払金	11,935	+518 (+4.5%)	5,429	+214 (+4.1%)	5,221	+115 (+2.3%)	1,251	+182 (+17.1%)
うち責任準備金等繰入額	4,310	△ 386 (△ 8.2%)	434	△ 1,402 (△ 76.4%)	2,147	△ 442 (△ 17.1%)	1,743	+1,475 (+550.6%)
うち資産運用費用	1,648	+525 (+46.8%)	761	+237 (+45.4%)	615	+2 (+0.4%)	301	+281 (−)
うちその他経常費用	704	+23 (+3.4%)	281	△ 9 (△ 3.3%)	228	+13 (+6.4%)	33	+16 (+105.3%)
経常利益	1,254	△ 215 (△ 14.6%)	367	△ 174 (△ 32.1%)	861	△ 31 (△ 3.5%)	22	+1 (+8.8%)
特別利益	40	+33 (+477.4%)	33	+32 (−)	5	+0 (+10.7%)	−	− (−)
特別損失	100	△ 84 (△ 45.7%)	49	△ 5 (△ 9.9%)	42	△ 82 (△ 65.8%)	7	+2 (+36.9%)
契約者配当準備金繰入額（△戻入額）	218	△ 52 (△ 19.4%)	101	△ 29 (△ 22.4%)	116	△ 23 (△ 16.6%)	△ 0	△ 0 (−)
税金等調整前当期純利益	974	△ 44 (△ 4.3%)	249	△ 106 (△ 30.0%)	707	+74 (+11.8%)	14	△ 0 (△ 1.4%)
法人税等合計	303	+12 (+4.4%)	91	△ 9 (△ 9.5%)	203	+25 (+14.3%)	4	△ 0 (△ 15.1%)
親会社株主に帰属する当期純利益	671	△ 57 (△ 7.9%)	158	△ 97 (△ 38.1%)	504	+49 (+10.8%)	10	+0 (+5.4%)

＊ T&Dホールディングス連結の数値については、生命保険会社3社合算とは必ずしも一致いたしません。
＊ 保険料等収入の生命保険会社3社合算は1兆7,476億円（前期比+4.6%）です。
＊ 特別損失（100億円）のうち、79億円は価格変動準備金の繰入（太陽生命：36億円、大同生命：34億円、T&Dフィナンシャル生命：7億円）です。
＊ 税金等調整前当期純利益の生命保険会社3社欄の数値は、税引前当期純利益を記載しています。
＊ 親会社株主に帰属する当期純利益の生命保険会社3社欄の数値は、当期純利益を記載しています。

参考データ(その他の指標等)

■ 基礎利益と順ざや額

(単位:億円)

	3社合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2020/3期	前期比	2020/3期	前期比	2020/3期	前期比	2020/3期	前期比
基礎利益	1,662	+165 (+11.1%)	543	+25 (+4.9%)	1,169	+176 (+17.8%)	△ 50	△ 35 (−)
順ざや額(△逆ざや額)	607	+64 (+11.8%)	287	+91 (+46.8%)	348	△ 18 (△ 5.1%)	△ 29	△ 9 (−)

■ 有価証券等の差損益(一般勘定)

(単位:億円)

	3社合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差
有価証券の差損益	11,388	△ 1,256	5,069	△ 683	4,659	△ 789	1,660	+216
うち公社債	7,795	△ 684	3,701	△ 327	3,415	△ 302	678	△ 54
うち株式	1,314	△ 1,037	228	△ 715	1,086	△ 322	−	−
うち外国証券	1,297	+44	959	+393	288	+27	49	+20
土地等の差損益	1,389	+212	624	+40	765	+172	−	−

＊ 有価証券の差損益は、有価証券のうち時価のあるものを記載しています。
＊ 土地等の差損益は、原則として鑑定評価額(重要性の低い物件等については公示価格等)をもとに算出しています。

■ ソルベンシー・マージン比率と実質純資産

	T&Dホールディングス連結		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差
ソルベンシー・マージン比率	1,107.0%	13.9pt上昇	805.5%	44.2pt低下	1,335.3%	63.4pt上昇	1,033.6%	68.1pt低下

(単位:億円)

	T&Dホールディングス連結		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差	2020/3末	前期末差
実質純資産	28,215	△ 748	10,501	△ 612	14,970	△ 363	2,531	+201

（参考）新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う各種お取扱い

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況をふまえ、T＆D保険グループ各社では、各種ご契約の手続きにつきまして特別取扱いを行なっています。

2020年5月15日時点

主な特別取扱	太陽生命	DAIDO 大同生命	T&Dフィナンシャル生命
保険料払込猶予期間	2020年9月30日まで延長		
更新手続期間	2020年9月30日まで延長		
契約者貸付（新規貸付）	一定期間利率を0.0％　適用期間 2020年9月30日まで		
保険金・給付金、契約者貸付金等の手続き	お手続きの際、必要書類を一部省略		
入院給付金のお支払い	・「新型コロナウイルス感染症」に罹患され、入院による治療が必要であったにもかかわらず、医療機関の事情などにより、必要な入院治療を受けられず、自宅その他の施設で治療を受けられる場合も、一定の要件のもと、入院給付金のお支払い対象とする。 ・「新型コロナウイルス感染症」以外の疾病等が原因であるものの、「新型コロナウイルス感染症」が医療機関で発生し、入院できない、または入院期間中に退院せざるを得ない場合などでも、医師の証明書等の提出により、入院給付金のお支払い対象とする。		
災害死亡保険金等のお支払い	・災害による死亡等を保障する商品等において、新型コロナウイルス感染症を直接の原因として死亡・高度障害状態に該当した場合は、災害死亡保険金・災害高度障害保険金等のお支払い対象とする。		

※　上記に関する詳しい取扱条件等については、各社のホームページをご覧ください。

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

【お問合せ先】

株式会社Ｔ＆Ｄホールディングス	広報部　井本・勝呂	TEL　03-3272-6115
太陽生命保険株式会社	広報課　貴志	TEL　03-3272-6406
大同生命保険株式会社	広報課　筑摩	TEL　03-3272-6206
Ｔ＆Ｄフィナンシャル生命保険株式会社	広報課　高橋	TEL　03-6745-6808